

平成30年5月8日

## お知らせ

担当課：後楽園事務所 (公益財団法人岡山県郷土文化財団)
担当：佐野・岡田
内線：4653
直通：(086) 272-1148

### ～新緑の後楽園で楽しむ！伝統の茶つみ～第63回「茶つみ<sup>まつり</sup>祭」開催

岡山後楽園では、園内の茶畑で、紺がすりの着物に姉さんかぶり姿の茶つみ娘さんたちによる昔ながらの茶つみ風景をお楽しみいただく、毎年恒例行事「茶つみ祭」を開催しますので、お知らせします。

なお、本件については、岡山県政記者クラブにも本日発表します。

#### 記

- 概要 約300年前から園内に伝わる由緒ある茶畑で、県内の茶処、美作市<sup>かいた</sup>海田の茶つみ娘さんたちによる伝統の「茶つみ踊り」と「茶つみの実演」のほか、一般の方にご参加いただく「茶つみ体験会」などをお楽しみいただきます。また、「お茶会」も開催されます。
- 開催日 平成30年5月20日（日）
- 開催場所 園内 茶畑及び周辺、栄唱の間（お茶会）
- 参加団体 美作市海田茶摘み踊り保存会  
美作市  
美作市茶振興協議会  
就実大学・短期大学茶道部
- 行事内容
  - 茶つみ踊り及び茶つみ実演
    - 時間：10:30～、11:30～、13:30～  
各回とも20分程度
    - 内容：『美作市海田茶摘み踊り保存会』の茶つみ娘さん達が、紺がすりの着物に赤だすき、手甲脚絆<sup>てつこうきやばん</sup>に姉さんかぶりの昔なつかしい装いで、茶つみ音頭にあわせ茶つみ踊りを披露したあと、新芽つみの実演を行います。  
また昔ながらの手もみによる製茶の実演のほか、県産新茶の試飲サービスや販売も行われます。

裏面へ続く

② 茶つき体験会

- ・時 間：11：00～、12：00～、14：00～  
各回とも20分程度
- ・内 容：一般の方を対象にした茶つき体験。つんだ茶葉を持ち帰ってご自宅で  
緑茶が作れるレシピつきです。当日受付。
- ・参加料：一人300円（小学生以下は無料）

③ お茶会

- ・時 間：10：00～15：00（最終受付14：40）
- ・内 容：就実大学・短期大学茶道部による「なでしこ茶会」が開催されます。  
当日券500円。
- ・会 場：園内「栄唱の間」

④ <sup>ちやめし</sup>茶飯おにぎりの販売

後楽園で穫れた茶葉を使った茶飯おにぎり（おかず付き）

- ・販売時間：午前10時～（数量限定。無くなり次第終了です。）
- ・価 格：500円（税込み） おにぎり二個とおかず付き

⑤ その他

○後楽園のお茶「お庭そだち」の販売について

後楽園では、毎年、収穫した茶葉で、緑茶「後楽園のお煎茶 お庭そだち」と和紅茶「後楽園の和紅茶 お庭そだち」を作製し、期間限定のオリジナルのお土産として販売しています。

緑茶は6月中旬頃から、和紅茶は11月頃から、園内売店で販売する予定です。

○後楽園オリジナル弁当の販売について

後楽園売店で販売している後楽園オリジナル弁当「お庭そだち～四季～」  
（税込み1,030円）が、5月20日から夏バージョンに替わります。

## ==== 後楽園茶畑について ====

後楽園の茶畑は、面積約30アール。今から約300年前、後楽園造営のときに、園の構成上重要な景観として田園風景を取り入れるため、東の一角に設けられました。

また、風景としてだけでなく、実際に茶葉の利用も行われていました。ここでつみ取られた茶葉は園内で煎茶にされ、上等なものは藩主が日常に飲むお茶となったほか、後楽園の管理にあたる奉行など家臣にも分けられていた記録があります。

「茶つき祭」は、昭和31年から始められ、恒例行事として毎年5月第3日曜日に開催しています。